

# レッスン「介護」のある暮らしを考える ―長寿時代と介護する時される時に―

クラス  
コード

52A33

**曜日時間** 金曜 10:55～12:25

**受講料** 13,200円

**定員** 20名

**単位** 1単位

**概要** 長寿は慶賀のはずが、「介護難民」、「介護離職」、「孤独死」など身近に耳にしていせんか。講座では、現代の古い事情を検証しつつ、潤いのある古い支度を「介護のある暮らし」を中心に模索します。たかが6回されど6回、レッスンでの確かな手ごたえをご一緒に。3回目および4回目は、事前にアンケートを取ってゲスト講師とともに専門の立場からお答えします。

**講師** 山口 道宏

ジャーナリスト 星槎大学教授 横浜市福祉調整委員会委員 法政大学大原社会問題研究所嘱託研究員 専門／高齢者福祉  
著書に『介護漂流』、『無縁介護』、『申請主義の壁』、『男性ヘルパーという仕事』、『老いを戦略するとき』（現代書館）、『東京で老いる』（毎日新聞社）、『老夫婦が独りになる時』（三省堂）ほか

**テキスト** プリントを配付します

【参考図書】無縁介護（山口道宏編著／現代書館）1,600円＋税

**内容** 5月24日～7月5日（全6回）

- ① 5月24日 「迷惑をかけたくない」という前に
- ② 5月31日 少子高齢時代と無縁社会
- ③ 6月7日 高齢者と介護予防 ゲスト：大荷満生（医師・杏林大学医学部教授・高齢者医療）
- ④ 6月14日 プロに学ぶ、介護する時される時 ゲスト：中澤悟（社会福祉士・介護支援専門員）
- ⑤ 6月28日 事例研究 「介護」のある暮らし
- ⑥ 7月5日 福祉サービスと情報アクセス したたかな古い支度とは